

各 位

会 社 名 株式会社サンデー
 代表者名 代表取締役社長 宮下 直行
 (JASDAQ・コード7450)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役管理本部長 成澤 真一
 電 話 0178-47-8511

業績予想との差異及び特別損失の計上並びに繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2011年12月22日に公表いたしました業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別損失の計上、繰延税金資産の計上についても併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績の差異について

2012年2月期通期連結業績予想と実績の差異(2011年2月21日～2012年2月20日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	百万円 50,700	百万円 1,700	百万円 1,600	百万円 100	円 銭 9.29
今回修正(B)	51,012	1,777	1,705	287	26.68
増減額(B-A)	312	77	105	187	
増 減 率	0.6%	4.5%	6.6%	187.0%	
(ご参考)前期実績 (2011年2月期)	47,157	369	177	130	12.12

2012年2月期通期個別業績予想と実績の差異(2011年2月21日～2012年2月20日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	百万円 39,500	百万円 1,660	百万円 1,590	百万円 540	円 銭 50.19
今回修正(B)	39,914	1,785	1,742	978	90.97
増減額(B-A)	414	125	152	438	
増 減 率	1.0%	7.5%	9.6%	81.1%	
(ご参考)前期実績 (2011年2月期)	35,868	298	139	94	8.80

2. 差異の理由

個別業績につきましては、当期において当社グループの営業基盤である東北地方の復興需要を中心に、木材・金物・工具等DIY用品をはじめとするホームセンター主力部門の販売が堅調に推移したこと、冬期に節電・防寒対策・除雪商品の需要対応に努めた結果、売上全体を牽引いたしました。さらに開発商品の取り組みや売変の削減により荒利益率の改善が進みました。また、法人税等調整額4億62百万円を計上いたしました。これらにより、2011年12月22日に公表いたしました業績予想と実績に差異が生じました。また前期と比べ、営業利益は14億86百万円、経常利益は16億2百万円、当期純利益は8億84百万円増加し、大幅改善となりました。

なお、連結業績予想につきましては、個別業績が反映され上表のとおりとなるものであります。

3. 特別損失の計上について

商品評価損 2億25百万円

子会社(株)ジョイにおいて、今後の当社との商品統一において独自の商品を処分する費用の見込み額を計上いたしました。

ポイント制度改訂損 58百万円

子会社(株)ジョイにおいて、今後当社マイカード制度を導入するに伴い、必要なポイント引当金の計算方法を見直し不足見込額を計上いたしました。

4. 繰延税金資産の計上について

前期より業績が堅調に推移し、将来にわたり課税所得の発生が見込まれることから、税効果会計上の会社区分の見直しを行った結果、法人税等調整額に連結、個別それぞれに4億62百万円計上いたしました。

以 上